



池の子通信

～友情の輪を広げよう みんな輝く池田小～

甲府市立池田小学校 学校だより

令和4年10月28日発行

発行者：学校長 樋川君子

かしこく なかよく げんきよく
*あいさつ へんじ
せいのせいとん そとあそび*

秋の深まりと同時に学びも深めています



○このところ朝晩急激に冷え込んできました。周囲の山々を見渡すと、一気に赤や黄色に色づき始めています。秋の深まりというより、冬の始まりを感じてしまう今日この頃です。

○学校では運動会、150周年記念式典、授業参観、PTA文化祭…等々、全校的な大きな行事も一段落し、学年ごとに様々な取組で学びを深めています。

交流教育

○ご存じのように、本校では学区内にある盲学校、甲府支援学校と交流活動を行っています。盲学校のお友達とは、主に運動会を通して交流を行っています。支援学校のお友達とは、コロナの関係もあり、特に1～3年生は直接交流したことがありません。そこで今年度は何とかできるよう計画を進めていきました。残念ながら感染者数の増加によりリモートでの交流となってしまいましたが、子どもたちが計画し練習してきたその成果をそれぞれの学年の交流で発揮することができました。どの学年も温かい雰囲気の中で「思い遣る心」を育むきっかけの一つとなりました。

外部講師

○学校では外部講師を招聘して、教科書には載っていない内容を学ぶこともあります。先日5年生を対象に「こどもBOUSAI教育～こうふ～」が行われ、防災に関する基礎知識を学ぶとともに、実際に避難所にあるトイレを確認したり、担架を使つての救助等の体験をしたりしました。また6年生を対象としては「人権移動教室」が行われ、「人を大切にする」「まず行動を起こす」等、ここでも「思い遣る心」の大切さを学びました。どちらも子どもたちは講師の方のお話に熱心に耳を傾け、真剣な表情で話に聞き入っていました。貴重な時間を過ごすことができました。

教育実習

○これは直接子どもたちのことではありませんが、本校では毎年教育実習生を受け入れています。教師になるためには必ずこの「教育実習」を経験しなければなりません。今年度は、山梨大学教職大学院より加賀美愛さん（5年1組へ）、都留文科大学より依田留美さん（2年1組へ）、都留文科大学より山岸彩香さん（3年1組へ）が実習に来ました。3人とも本校の卒業生です。子どもたちも、いつもと違う先生の授業ですが、一生懸命話を聴き、一生懸命期待に応えようと頑張っていました。子供にとっても実習生にとっても充実した16日間でした。

校外学習に行ってきました！



4年生 初体験づくしの校外学習

9月30日（金）運動会の興奮もまだ冷めやらない中、4年生がトップをきって校外学習に出かけました。行き先は富士川クラフトパークです。今回は2つの体験活動が主な目的です。一つ目は、山梨県の伝統工芸を知るための「篆刻」体験（はんこづくり）です。自分の氏名からお気に入りの一文字を選び、それを掘っていきます。慣れない道具での細かい作業ですが、皆神経を集中させ、誰一人としてお喋りすることなく、黙々と作業を進めていきました。最後の仕上げは名人がやってくださいました。これから習字等の作品にそのはんこが押されるのでぜひご覧ください。もう一つは新しいスポーツ「カヌー」体験です。最初はおっかなびっくりでしたが、慣れてくるとどんどん漕ぎ出していきます。子供はやはり順応性が高いですね。中にはバランスを崩してしまう子もいましたが、皆カヌーに乗って風をきる心地よさを感じることができました。お天気にも恵まれ、美味しいお弁当や遊具での遊び等々立派な態度で、充実した一日を過ごすことができました。



2年生 遊びつくしたフルーツ公園

10月13日(木) 笛吹市のフルーツ公園へ行って来ました。午前中は、クラス毎屋内で展示コーナー・フルーツバスケット・わんぱくドームの3つを体験しました。特にわんぱくドームの遊具は、他の学校や一般の利用者もほとんどなく独占状態。各クラスとも午前中一番の盛り上がりを見せ、大いに楽しんでいました。

お昼は芝生広場でお弁当。広々とした場所から甲府盆地を眺めながら、お弁当&おやつタイム。わんぱくドームで目一杯動いていたので、モリモリ食べました。

午後は、アクアスレチックで大暴れ！濡れることを覚悟で着替えを用意してきた子は、果敢に水責め。案の定(予定通り?)びしょびしょになっていました。「先生、落ちちゃったぁ」と笑いながら話しかけて来る子どもたちが印象的でした。

「公共の場の約束」を守りつつ、元気いっぱい遊ぶ子どもたち。とても充実した1日でした。



3年生 たくさん学んだ、校外学習

10月14日(金) 中央市の豊富郷土資料館(シルクの里公園)、甲府南消防署へ校外学習に行ってきました。午前中は郷土資料館で昔の生活の様子学習。国語で「ちいちゃんのかげおくり」を学習していたこともあり、戦時中の展示物には関心が集まっていました。また、県内有数の絹の生産地だった旧豊富村。「養蚕」についても学びました。現在では養蚕農家が一軒もない事実を知り、驚きました。

公園でお昼を食べた後は、遊具で遊びました。ふわふわドームに人気集中。はねて転んで、転がって、思いっきり遊びつくしました。

午後は、甲府南消防署の見学。グループに分かれ、消防車や救急車を見せていただきました。普段じっくり見たことのない車なので、興味津々。たくさん質問もし、メモも取りきれないくらいとっていました。中でも「はしご車一台〇億円」という説明には、驚いていました。

たくさん学び、たくさん遊んだ校外学習となりました。



1年生 目指せ、未来の科学者！

10月21日(金) 県立科学館に行ってきました。まずは、サイエンスショーの見学。空気の性質を利用した実験を見ました。水を入れたフラスコを逆さにしても水がこぼれない実験、空気の力で物を浮かせる実験、そしておなじみの空気法の実験等、原理は難しいけど、見て楽しめる実験に子どもたちは大喜びでした。

ショーの後は、館内自由見学。コロナの影響で使用中止の体験コーナーがいくつかありましたが、館内中を動き回っていろいろな実験・体験に夢中になっていました。一旦外へ出てお昼を食べ、再び館内見学。他校の児童も増えてきましたが、マナーを守って見学していました。見学の終わりに館内放送で集合がかかるのですが、放送がなると、さっと集合場所に集まる姿に半年間の成長が感じられました。

見学の最後は「プラネタリウム」。頭上に広がる映像に食い入るように見ていました。

見学をきっかけに、科学に興味を持ち、未来のノーベル賞受賞者ができるかも？



*カラー版をホームページに掲載しております。是非ご覧ください。

